



令和7年度 第1号

八中コミュニティ・スクールだより

東広島市立八本松中学校 (CS)



『 地域とともにある学校づくりをめざして 』

令和5年度より、八本松中学校は学校運営協議会が設置された「コミュニティ・スクール」となり、3年目を迎えます。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「**地域とともにある学校**」への転換を図るための仕組みです。これにより地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

学校運営協議会の主な役割

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

『 第1回 学校運営協議会開催 』

6月25日（水）に、第1回学校運営協議会を開催しました。校長から学校運営の基本方針が示され、承認されました。また、これからの八本松中学校の教育の実現や生徒たちの成長を支援するための今年度の取組について、協議を行いました。

【 第1回 協議会 】

- 1 校長挨拶
- 2 協議会委員自己紹介
- 3 会長及び副会長の選出
- 4 議事

（1）承認事項

- ① 令和7年度学校運営に関する方針について
- ② 学校評価について

（2）協議事項

- ① 地域と学校の連携による取り組みについて
 - ・環境整備活動
 - ・3年生面接指導
 - ・職場体験学習への支援（事業所紹介）
 - ・キャリア教育講習会の支援（講師紹介）
 - ・地域のまつりへの参加（生徒の地域活動への参画）（部活動の発表の場）

【 令和7年度 学校運営協議会委員 】

会 長	北岡 学	（原 地 域 セ ン タ ー 長）
副会長	土久岡章治	（八本松住民自治協議会 会長）
	村主 武彦	（吉川まちづくり自治協議会 会長）
委 員	平坂 徹	（原自治協議会 事務局長）
	蔵田 真司	（八本松住民自治協議会 事務局長）
	平崎 朱美	（吉川まちづくり自治協議会 総務部会副会長）
	高橋 孝明	（八本松中学校 PTA 関係者）
	郷地 忠幸	（八 本 松 中 学 校 校 長）
学 校	信行 智玄	（八 本 松 中 学 校 教 頭）
	水田 孝	（コミュニティ・スクール推進員）



第1回 活動報告

◇ 6月12日（水） 草刈り作業 ◇
参加者 12名

環境整備活動として、校舎の南東側の急斜面で、腰より高く伸びた草を刈り取り、清掃していただきました。傾斜もあり、足場の悪い場所でしたが、作業分担を行い、安全に作業ができました。



学校運営協議会を通して紹介していただいた事業所での職場体験学習（2年生）

農業技術センター



野菜の収穫・点検・組織培養の方法、研究について体験

1日目は緊張していたけど、担当者さんたちと話していくたびに緊張もほぐれました。キャベツの収穫をして農業の楽しさを知り、葉の病気を顕微鏡で見てとても興味を持ちました。中でもアスパラの育ち方には衝撃を受けました。また、組織培養など、研究過程の大変さも知ることができました。

吉川地域センター



地域センターを利用される方々のサポートをしながらセンターの役割を体験

地域センターは地域の方々の笑顔や人生の楽しみを与え、安全を届ける場所であることを知りました。利用される方々はいつも笑顔で楽しそうな顔でした。今まで、地域センターが大切な出会いの場になるということを知らなかったけど、今回の職場体験学習で、それを知ることができました。

田中農園



野菜を収穫・袋詰め作業・商品化までの流れを体験

自然と触れ合う厳しさや、厳しさの中にある楽しさを感じました。1日目にしたことが、3日目にはスピーディーにできたので、目標だった、難しい作業を効率よく進めるように、覚えることができました。

ハedisリーマン



商品の箱詰め作業
商品管理や接客の体験

この職場体験学習では、恥ずかしいという気持ちを捨て、積極的に行動することを目標にして頑張ることができました。3日間を通して、初めて見たり体験することばかりで、とても充実していました。しんどいと感じるときは『自分なりに楽しめるか考える』と教わったので、日常生活で活かしたいと思いました。

